

# ゴーヘッドズ 速報

Goaheads

第21号 平成20年10月19日

チーム皆がバッテリーを盛り上げた一丸の勝利！

やれば出来た！ 深沢・中富・山田...



10月18日PIOLAXに招かれ、今期3戦目の親善試合を行った。今期最終戦となる今ゲームは、1勝1敗とイーブン、今日の勝敗で白黒が決定されるだけに、両チームとも負けられないゲームである。終わってみれば、我がチームの快勝であったが、非常にチーム一丸を感じたゲームであった。初回1点を先制した我がチームの先発は、昨年始めてマウンドに上がって以来1年振りの深沢が今期初マウンドに上がった。投手陣が不足し、最近ではキャプテンの肩に掛かっている負担を軽減する事を目的に、深沢がマウンドに上がった。4回投げ、与安打2、与四球2、奪三振3と、非常に納得のいく、マウンドであった。また、後続を受けた中富も2回を投げ、与安打2、与四球2、奪三振4、失点1と、こちらも非常に納得のいく、マウンドであった。しかし、何と云っても今日の主役は、初マスクの山田であろう。両投手を見事にリードし、ましてや、後逸0は素晴らしいキャッチングであった。肩が心配されるが、盗塁を刺す為に投げた2塁までの送球はまさに経験者のようであった。

打撃においても、久々のチーム打撃3割オーバー、翼、深沢の3塁打、那須、政司の2塁打、中富においては猛打賞と打撃においても納得のいく内容であった。勝利の方法は、色々あるだろう。しかし、今日のゲームは、弱い者をメンバーが守り、1歩1歩前進し、皆で勝利を手にしたような感じを非常に感じた。エラーも最小、非常に締まった良いゲームで有った様に感じたのは、この私だけだったのでしょうか・・・？

今期の残り試合も恐らく最大10試合を切った事だろう。シーズンを終えた時、個々人が悔いの無い戦いをする事で、結果チームの好成績が付いて来る事は間違いない！残り少なくなったゲームをこの勢いで勝利をゲットしよう！